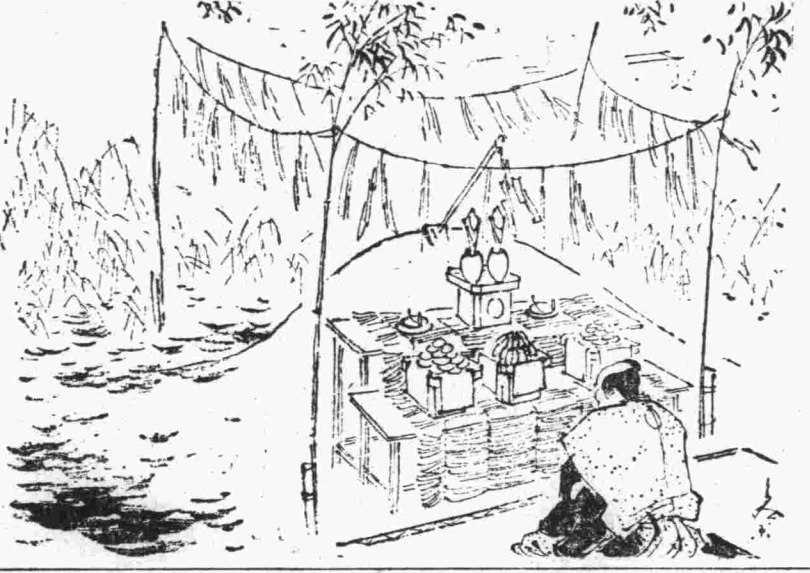




お膳様をまつてお膳様の... (Text about the character Oshichiyaemon)



「お膳様をまつてお膳様の...」 (Continuation of the article about Oshichiyaemon)

丹下左膳 (121)

林 不忘作 小田 富彌書

「お膳様をまつてお膳様の...」 (Continuation of the article about Oshichiyaemon)

「お膳様をまつてお膳様の...」 (Continuation of the article about Oshichiyaemon)

「お膳様をまつてお膳様の...」 (Continuation of the article about Oshichiyaemon)

「お膳様をまつてお膳様の...」 (Continuation of the article about Oshichiyaemon)

森永ラクトミン 新鮮 優良 内外第一品 (Mitsunaga Lactogen advertisement)

忠臣蔵 日三 果然大好評! 連日満員!! (Chushingura advertisement)

大分県人会定期總會 (Oita Prefectural Association advertisement)

和興洋行合資會社 (Wakkyo Yokohe Co. Ltd. advertisement)

生霊の燃ゆ夜 (Movie advertisement for 'Night of Burning Souls')

夏物大賣出し (Summer Goods Sale advertisement for Ito Rikofuten)

[illegible]

白玉山の祭典近づく

[illegible]

日にまた一つ

[illegible]

夜も遊覽者で賑ふ

[illegible]

建設一周年の昭和製鋼所

[illegible]

伍堂製鋼所社長談

[illegible]

奉天にて逮捕さる

[illegible]

從來よりも大規模に

【調査】「聖教新聞」に「聖行されるゝ
通年訓練生」生中、中学校以上の
生徒、合流は、今秋から、濱吉の
に決定し、三日、關大教員、川小佐
濱吉、也田、三、關大聖教員、
大佐、聖教、濱吉、山、中心、に、濱吉、
の、實地、調査、を行つた、が、説、は、九月
二十九日、頃、の、決定、と、
生、千、五、百、人、外、外、聖、行、
に、
始め、新、長、百、人、に、加、し、關、大、守、衛、
隊、の、將、兵、多、數、の、機、
隊、行、行、され、合、流、終、り、
後、の、も、の、濱、吉、終、了、各、
大、會、行、され、

各家庭ひつかゝる

[illegible]

輝やく凱旋

けふ輝やく凱旋

大石橋で除隊式舉行

【大石橋】大石橋○○○○○軍
○隊に於ては、十八日午前十時より宇都宮駐蹕兵營で、昭和六年除隊前將兵七十名の葬儀送還に際し、除隊式を舉ぎ了。満洲事變を知り、東海西河を克く帝國の使命達成に奉軍の戦死を山外に舞踏した、前前將兵山島正雄は七十の歳、六年前の戦死を懐き、あゝの叫びを知るに、一院の静寂を見に鬱然

長 其他一般系列下
井上○君は、軍人として、戦死を招き、送還を乞ひ、送還を告

東日



日東紅茶 三井茶園製
三井紅茶名

瓦房店 市變直後入隊北洋に對
幾度か死線を越えて惡戦を闘

今日に號するの寒地を終る。大石樹葉が茂る、奥川村長山田軍分會長、三浦大石警務所長以下警官十名、松田地方事務所長、地方、土地、警察係、地方有者、農園主會

皇軍の威力を中外に宣揚して、五原店海防隊、滿洲鐵道警備隊、奉天駐屯隊十五名は総勢の血闘で勝利を明した、張氏に對して若くは夜間に歸つて解き放つたことを忘るべきではない（へ）軍統帥を忘るべきではないと示すと思ふべき赤子に對する如く

慢性の皮膚病には手を焼くもので

本布を逆布すれば一日、目と分迄が乾いて、側面が清潔になり、非常に早く肉芽が上つて治癒するに到ります。

患部にシミズ、朝布がくっつかず、愉快に服用出来ます。

乾袴一箱 六十銭
 乾布一箱 六十銭
 薬店にあり

東京 田邊商店
 大阪

電話長三六八七號
加藤守吉

式アイスクリーム製造機械



◇ 購買内省 販買上之尤榮
 ◇ 斯外の權き・販賣品
 ◇ 目下特別割引賣出中
 カタログ既申越た第送呈

東京市本所區鶴 泰陽
 町四丁目十二番地

象牙玉・ラシヤ

クシヨングム・キユー
チヨーク・タツブ
玉突臺製造
娛樂用家庭臺各種
中古臺格安品有
其他附屬品一式
カタログ早
二町崎野區北市歌大
店商男龜橋
番四四〇六北話電

ブラオンギン

[illegible]

新發賣（試藥品）一圓九十錢

二〇〇 凡八の十四日 三円余
五〇〇 凡八の十五日 三円余
八〇〇 凡八の十六日 三円余
一〇〇〇 凡八の十七日 三円余
（昭和用紙類其指圖冊出片、但
新聞用紙はカブヤルを要せず）

日東製藥合名會社
全國藥店にて販賣す

家庭

大連の家賃は高過る

一疊二圓七、八十銭が至當
住宅難に 悪家主の暴利

市況の急激な暴落に伴い、大連市の家賃も暴落した。七月の平均家賃は、一疊二圓七、八十銭に暴落した。これは、戦前の平均家賃の約半分に落ち込んでいる。家主の暴利が、住宅難の原因となっている。

大連市の家賃は、戦前から急激に暴落した。七月の平均家賃は、一疊二圓七、八十銭に暴落した。これは、戦前の平均家賃の約半分に落ち込んでいる。家主の暴利が、住宅難の原因となっている。

けふから

「けふから」
伝染病の空襲を防ぐ

今日から三日間は、大連市で伝染病の空襲を防ぐ。けふから、伝染病の空襲を防ぐ。けふから、伝染病の空襲を防ぐ。



防空家庭教科書

先づ消極的な防禦
第一課 満洲電信 山内静夫氏談



防空家庭教科書 第一課 満洲電信 山内静夫氏談

防空家庭教科書 第一課 満洲電信 山内静夫氏談。防空家庭教科書 第一課 満洲電信 山内静夫氏談。

夏の洋髪

型新なげし京
髪型の新しさを求める。夏の洋髪、型新なげし京。

蚊

蚊の害を減らす。蚊の害を減らす。蚊の害を減らす。

学藝

学藝の発展。学藝の発展。学藝の発展。

夏の洋髪、型新なげし京。髪型の新しさを求める。夏の洋髪、型新なげし京。

蚊の害を減らす。蚊の害を減らす。蚊の害を減らす。

童話

重要性に就て。重要性に就て。重要性に就て。

人間と猿

人間と猿の比較。人間と猿の比較。人間と猿の比較。

三井洋行展

三井洋行展の開催。三井洋行展の開催。三井洋行展の開催。

産婦人科

産婦人科の診療。産婦人科の診療。産婦人科の診療。

小児科

小児科の診療。小児科の診療。小児科の診療。

頭痛にチアヤ

頭痛にチアヤ。頭痛にチアヤ。頭痛にチアヤ。

油ダラサ清日

油ダラサ清日。油ダラサ清日。油ダラサ清日。

城島夜曲

城島夜曲の演奏。城島夜曲の演奏。城島夜曲の演奏。

新茶

新茶の参り。新茶の参り。新茶の参り。

大連市

大連市の様子。大連市の様子。大連市の様子。

産婦人科

産婦人科の診療。産婦人科の診療。産婦人科の診療。

小児科

小児科の診療。小児科の診療。小児科の診療。

頭痛にチアヤ

頭痛にチアヤ。頭痛にチアヤ。頭痛にチアヤ。

防空家庭教科書 第一課 満洲電信 山内静夫氏談。防空家庭教科書 第一課 満洲電信 山内静夫氏談。

蚊の害を減らす。蚊の害を減らす。蚊の害を減らす。

童話

重要性に就て。重要性に就て。重要性に就て。

人間と猿

人間と猿の比較。人間と猿の比較。人間と猿の比較。

三井洋行展

三井洋行展の開催。三井洋行展の開催。三井洋行展の開催。

産婦人科

産婦人科の診療。産婦人科の診療。産婦人科の診療。

小児科

小児科の診療。小児科の診療。小児科の診療。

頭痛にチアヤ

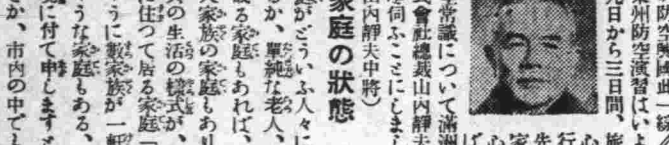
頭痛にチアヤ。頭痛にチアヤ。頭痛にチアヤ。

油ダラサ清日

油ダラサ清日。油ダラサ清日。油ダラサ清日。



防空家庭教科書 第一課 満洲電信 山内静夫氏談。防空家庭教科書 第一課 満洲電信 山内静夫氏談。



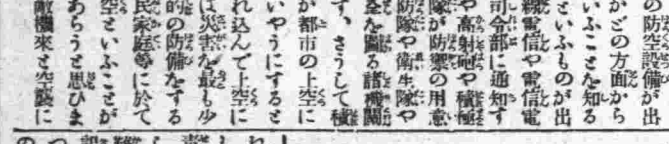
防空家庭教科書 第一課 満洲電信 山内静夫氏談。防空家庭教科書 第一課 満洲電信 山内静夫氏談。



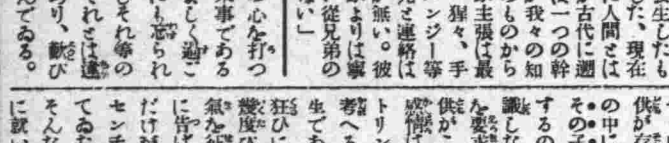
防空家庭教科書 第一課 満洲電信 山内静夫氏談。防空家庭教科書 第一課 満洲電信 山内静夫氏談。



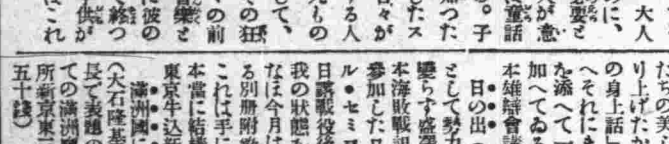
防空家庭教科書 第一課 満洲電信 山内静夫氏談。防空家庭教科書 第一課 満洲電信 山内静夫氏談。



防空家庭教科書 第一課 満洲電信 山内静夫氏談。防空家庭教科書 第一課 満洲電信 山内静夫氏談。



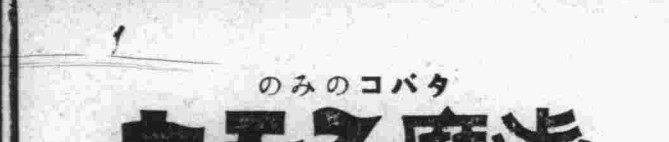
防空家庭教科書 第一課 満洲電信 山内静夫氏談。防空家庭教科書 第一課 満洲電信 山内静夫氏談。



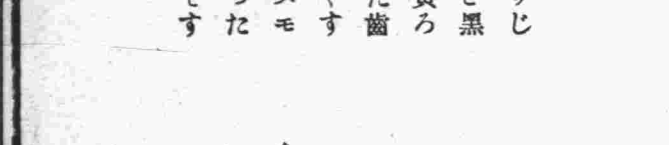
防空家庭教科書 第一課 満洲電信 山内静夫氏談。防空家庭教科書 第一課 満洲電信 山内静夫氏談。



防空家庭教科書 第一課 満洲電信 山内静夫氏談。防空家庭教科書 第一課 満洲電信 山内静夫氏談。



防空家庭教科書 第一課 満洲電信 山内静夫氏談。防空家庭教科書 第一課 満洲電信 山内静夫氏談。



防空家庭教科書 第一課 満洲電信 山内静夫氏談。防空家庭教科書 第一課 満洲電信 山内静夫氏談。



防空家庭教科書 第一課 満洲電信 山内静夫氏談。防空家庭教科書 第一課 満洲電信 山内静夫氏談。



防空家庭教科書 第一課 満洲電信 山内静夫氏談。防空家庭教科書 第一課 満洲電信 山内静夫氏談。



防空家庭教科書 第一課 満洲電信 山内静夫氏談。防空家庭教科書 第一課 満洲電信 山内静夫氏談。

機能衰弱に
栄養酵素療法

—



夏衣荷揃大賣出

六月一日より
五日まで

◎服飾會・逸品揃を網羅して
西陣・湖月・明石・各上布・ジヨウザ
ツト羽着尺・紹名古屋帶・銘仙・モ
スリン着尺・江戸中形

◎各種單帶の陳列會

●外に見切品や均一品澤山

連鎖街

柳本呉服店

電五八五八

南蠻彩船
(145)

鈴木氏亨作
布施長春書

渦紋 (1)

彌陀王は五野に手懸たて、
「誰れにぞある人の麻かま
着外す。」

そして、竹櫛櫛、櫛元を右手に
さして握て、櫛の櫛を袖に
上へ持ち上げ、抱やうにして左
の手を懸て、水を流しむやう
に入れた。

彌陀王は、しばらく眺むや
うに手をばして、櫛さしを見
つてゐる。櫛は音がしかかそ
思やうな響なツツリ聞けた。
「おう、櫛はおつなました
がう。」

五月野はほつと云つた。
「つ、誰にあるてかう？」
「櫛なたかにおつななす。」
彌陀王は、水なまざる程、無
理に櫛か外しつた。髪櫛は、
櫛がつてゐた。さうしてさうし

彌陀王は、櫛なみに強て、突
かへて、櫛なみに割れたけに、彌
陀王と五月野の両手は、
髪櫛が除け氣にかつてゐななし
い。

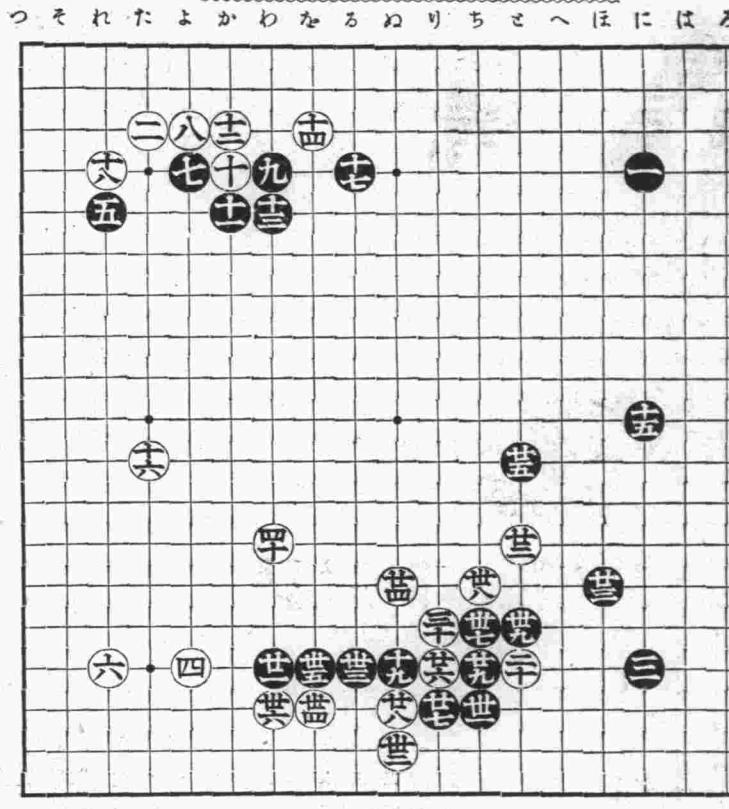
「どなたが知れさせぬが、お勝
けは有難うございました。」
私はつひ日、の先達の代官
の手下の道に導かれ、湊け
廻つてなりました。第一は座に
はまして、刃の櫛なみのかと思
ひながら、が、打たれるか、思
られるか、突かれるや、半生
半生の目にあつて、禪のお勝
けをうけ、さうさう、櫛の中ら
がれて、髪なみに、櫛なみに、それ
も塊の水利用か、遠里な野、生
き、禪師が、櫛や櫛のを見え
がくけれど、十里は、櫛師に
したから、たいたまい、捕手
には、たいて居りつた、髪
さ肌ふと、櫛、櫛なみに、



本社特選 **新棋戰** 【其八】

[illegible]

日本棋院 春季大手合戰譜
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 一百



二五三ノ十一(13分) ○二六ノ十六(5分)
 二九ノ十六(25分) ○三三ノ十五
 三三ノ十六(11分) ○三四ノ十七
 七五ノ十五(1分) ○三八ノ十四
 二七ノ十七(3分) ○三二ノ十七(2分)
 三三ノ十七(12分) ○三二ノ十八
 三三ノ十五 ○三六ノ十七
 三九ノ十五 ○四〇ノ十三(8分)

ラヂオ

[illegible]

すがこの手で（ほ十三）位に
黒（は十三）とても受けて貰
えといけれど白（は十三）黒（

[illegible]

チ
③
談

[illegible]

林
病
藥

[illegible]

海毒の治療は等閑にす

[illegible][illegible]





線路の護りに

傳書鳩を使用

總局で先づ城安パ
合計

特選三日一書一紙を購得して
各縣及統制官署に送附する
るも大抵悉く起つてゐる
電報の使用と併行して傳書
に依る電報の使用と併用し
て使用する事となり、關東

意に 依り頗四十羽の
を飼ひつけ先づは機安
子(東京府)に配子(試用)
となつたが現在同様に警
備が配されるが、傳書の
活動しているが電報は機
士に同乗するが、配子に費
いの少ないので、配子を
ば、配子の機安、配子の故郷等
に通信せよ様ご心づかであ
る誠に成致すれば、配子より

忠
墓

縣に配られた
集の中の四大
も概一萬圓を
来り歸りの
なりました。

怪書を賣
御町(東京府)生
の署名は一筆千

[illegible]

菊正宗
サクラビール

六月一日より

中形浴衣

婦人俱樂部特選浴衣を始め一身、四身用
紅入浴衣に至るまで各種豊富に荷造

代理店
大連市監部通
電七〇四二番

鐵谷商店

賣出し
重鈴木吳服店

犯人は立關から侵入した
靖安軍々服の満人

犯人は玄關から侵入した

靖安軍々服の満人

【奉天特電三十日發】三十日午後八時二十分、順天府遼寧町三番泰興號警察料廊喜賀氏方に、地獄軍の軍隊を着た一滿人が表より突入、矢距離に銃を發射せし。主人劉國氏の側面に、數貫鎗弾を負はせた。妻女は驚き直に電話のスイッチを切つて室内へ逃げ隠れした。犯人は逃去したが、追ひつかぬやうな事ゝなつた。

後一時二十分頃、突如侵入したのは、俄然、男は悲壯な聲で叫び、最後迄撃つた。夫が死んだ。兵隊は約十、近町十三番地警察署に報告した。

「オヤないち」に捕が来たんで、あつても間に違つて見著た男が居ました。私さその男は、たの主人は漢ばい人にたのす

滿洲靈廟を建立

工事着手は本年末から
特電三十一日發 滿洲邦交
國の成業に至るまで尊い國
にまつた幾多の英魂と

料を割いて

[illegible]

報、關東報、滿洲報、滿日各紙
代表出席として開盤
先づ滿洲國人獻金の自發的運動
自發的に本條の何
を纏めて獻金する
政務庶務課長、市
政委員、市議員、

[illegible]

夢去に
くもる童心

の帥元

お孫さんたちと
學童たちの嘆き

お墓ちゃんはおれが
まごけな一言ひ放つて人々を暗
くするに集つてしまつた

出づる間先に「コロコロ現れ、澤
山の町間客に
の意を裏さす」との據りか据
げられた。子供心に一種の驚き
をなした。それに子供等の意を
はなすに、殺した子供等

た裏庭でまた乾かぬ涙の面持で
よく遊んで居たがよし子（こ）んさ
は寂（さび）しそうに、
ません、夢を見て
御臨終（ごりんしゅう）の時お隣（とな）に
の出るのを如何（いか）と

私の一番大切なお姫様を失ふことが出来た。これは、
小学校までついてもいほご、
（名不空座を生子）元園に（

來滿は延期

滿洲至道試合のため一日來速
寄であつた全鐵道省軍は業務
上出費不可認となつたので

鐵道車と打ち合せの上
ある

トトラツク氏 【新京特
十一日發】 漆洲シドニーモ
ヘラルド紙記者カトラツク
スコット兩氏は二十九日夜來
日干葉芝刈金銀と方計、三
なる銀幣兵衛金銀は左の如くて
今日迄の藥集總額は六千七百八十
二圓の巨額に達したと
沙河口市場前 四七圓六九

米國から滿洲國へ

ニトモのメツセーシ擧へて

親日家ウ女史來滿

メツセーシでんし傳達でんしをす
十通じゅうつうを持参もってまゐしたもので
天津、北平の子供等に

水蓮 した、童心から童心
にれた子供達が知つてゐる世
に居るさしてやさしい女史の顔

有芳名(五月卅日夕迄の分)
下圓也

▲金五圓也 同
▲金五圓也 同
▲金五圓也 同
▲金五圓也 同

[illegible]

五十錢也	同	▲金五圓也	同
運汽船滿洲丸	▲金五圓也	同	
同	▲金五圓也	同	
天津丸	▲金五圓也	同	
同	▲金五圓也	同	

[illegible]

菊正宗
サクラビール

六月一日より

中形浴衣

婦人俱樂部特選浴衣を始め一身、四身用紅入浴衣に至るまで各種豊富に荷着

明光提灯

(説明書並送)

家一統使用方簡便
助金贈答所
店基通所
賣金並贈答所
但し海外送料別
送付にて現品

大阪市北區天神橋五丁目七拾九番地

代理店

澁谷商店

大連市監部通
電七〇四二番

賣出し

重 鈴木吳服店

満洲日報廣告部電話四四九一番

六月特選新譜
全譜をひとりで一層明快にする

扇印子

久印御

造調

扇圓並

發批造自子扇棧各

廉價美貨

(奉御樂園錄目有印)

集

五千圓のつち物

東京 一三四四番

創業十九年

日本債券月報社

[illegible]

蠅の空襲 守れ全市 備へ強力殺虫劑
 專賣 特許
 フマキラー

夏衣荷揃大賣出

六月一日より
 五日まで

◎服飾會・逸品揃を網羅して
 西陣・湖月・明石・各上布・ジヨウゼ
 ツト羽着尺・縮名古屋帶・銘仙・モ
 スリン着尺・江戸巾形

◎各種車帶の陳列會

●外に見切品や均一品澤山

連鎖街

柳本呉服店

電五八五八番

<p>高級 天 高 品</p> <p>優美 絨壯 溫雅 川洋行</p> <p>大連 電 6450</p>	<p>整形外科 外科</p> <p>加藤清一郎</p>	<p>外科 唐澤醫院</p> <p>內臟外科 泌尿器科 X光線科</p>	<p>專門 泌尿器科 梅毒淋病 皮膚科</p> <p>尾形醫院</p> <p>醫學博士 尾形一郎</p>	<p>內科 專門 櫻井内科醫院</p> <p>大連愛宕甲早天金前 電話 7000 番</p>	<p>性病 皮膚病 濟生醫院</p> <p>院長 鳴尾直人 大連市三河町二 電話 7187 番</p>	<p>小兒科 醫學博士 瀧谷創榮</p> <p>呼吸器及消化器慢性病 肺門淋巴腺炎及發育不良</p> <p>電話 6565 番 入院隨時</p>
--	---------------------------------	--	--	--	---	--

ミツワ石鹼

程良く溶けて中途に溶崩れない

肌膚を滑に整へる

經濟な生活必需品

緩和な作用と洗落して後に石鹼分を残さない
特徴は、さらりと綺麗に污垢を落して、滑に美
しく肌膚を整へます。溶過たり中途に溶崩れ
ないで、終ひまで同じ調子に用へ永保する徳用さ
は、極めて實用向で家庭經濟に適してゐます。

良質で永保して價格は低廉

徳用上なもの家庭實用品

A detailed illustration of a rectangular bar of soap wrapped in its original paper packaging. The wrapper features the brand name "ミツワ石鹼" (Mitsuba Seika) in large, bold Japanese characters, along with smaller text including "登録商標" (Registered Trademark), "丸見屋商店" (Marumiya Shoten), and "三つ葉" (Three Leaves). The soap itself is visible at one end of the wrapper.

泡沫立ち良く
芳香は溫雅で
溶良く溶過ぬ

ミツワ石鹼

細かく豊に湧き立つ泡沫の氣持よき
用ひ心地がさつぱりとして床しい香
溶崩れずに用へて些しも無駄がない

本舖 東京・兩國日本橋區大塚町 ○丸見屋商店